

千曲市国民健康保険

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）

第3期特定健康診査等実施計画

中間評価報告

令和3年 3月

千曲市

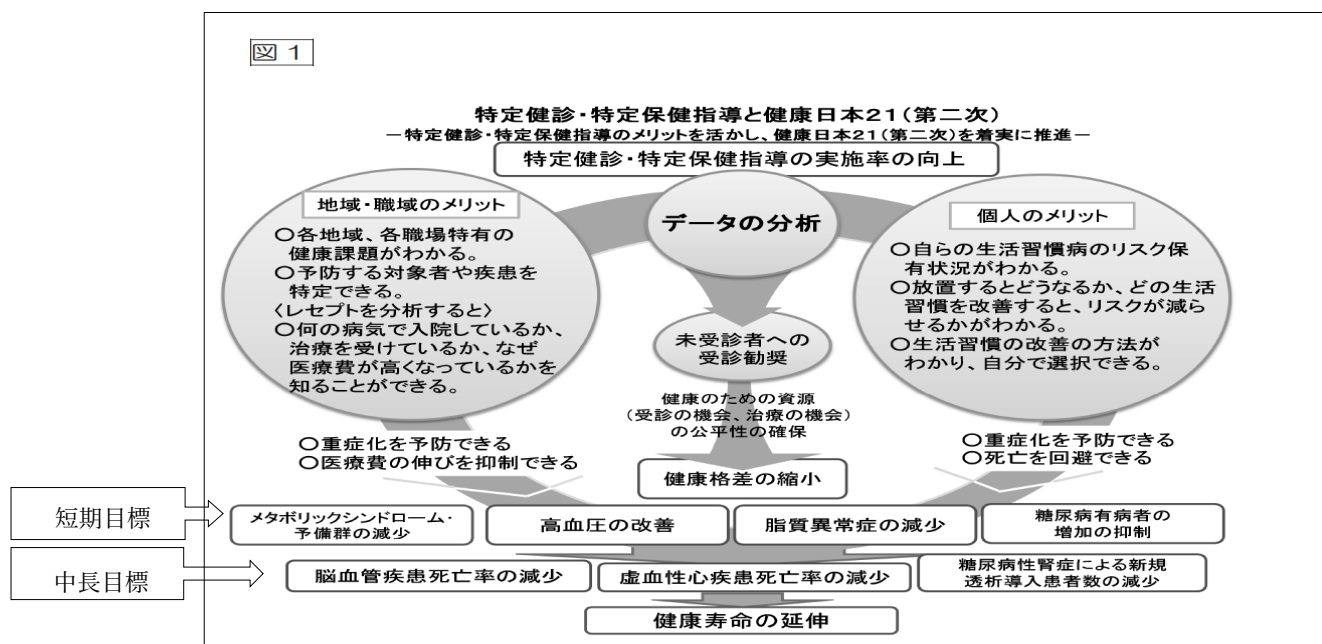
千曲市第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）中間評価報告

1 保健事業実施計画（データヘルス計画）の目的

厚生労働省においては、保健事業の実施等に関する指針（厚生労働省告示）（以下「国指針」という。）の一部改正等に基づき、健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定し、保健事業の実施・評価・改善等を行うものとされました。

本市においては、国の指針に基づき、生活習慣病対策をはじめとする被保険者の健康増進により、医療費の適正化を図ることを目的とします。計画期間は平成30年度から令和5年度までの6年間です。

【図表1】



標準的な健診・保健指導プログラム「30年度版」図1より抜粋

2 第2期計画における健康課題および目標

第2期計画策定時、入院で高額になる疾患は脳血管疾患・心疾患・腎不全・がんであり、外来では腎不全がその他疾患と比べ、約4倍の医療費がかかっています。人工透析の適応となる慢性腎臓病（CKD）による末期腎不全及び慢性腎不全の腎機能障害は完治・改善が難しく（非可逆性）、半永久的に治療継続が必要となることから、新規透析導入者の減少や透析導入時期を遅らせることにより、被保険者の身体的・精神的な負担の軽減が期待できます。また、人工透析患者の約6割が糖尿病性腎症により人工透析を受けていることから、糖尿病性腎症への対策が医療費適正化に向けた最優先課題としました。

脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症を減らしていくことを目標とし、それぞれの疾患が医療費に占める割合を減少させることを数値目標とします。

今後、年齢が高くなるほど各臓器の血管が痛むことを考えると一人当たり医療費を抑えることは難しいことから、医療費の伸びを抑えることを目指します。

また、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症の血管変化における共通のリスクとなる高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドロームの減少を目指します。

3 中間評価の趣旨

第2期データヘルス計画では、毎年度の進捗状況を確認するとともに、本計画の最終年度において総合的に評価します。計画の最終年度（令和5年度）において次期計画の策定を円滑に行うため上半期に限り、中間評価を行います。

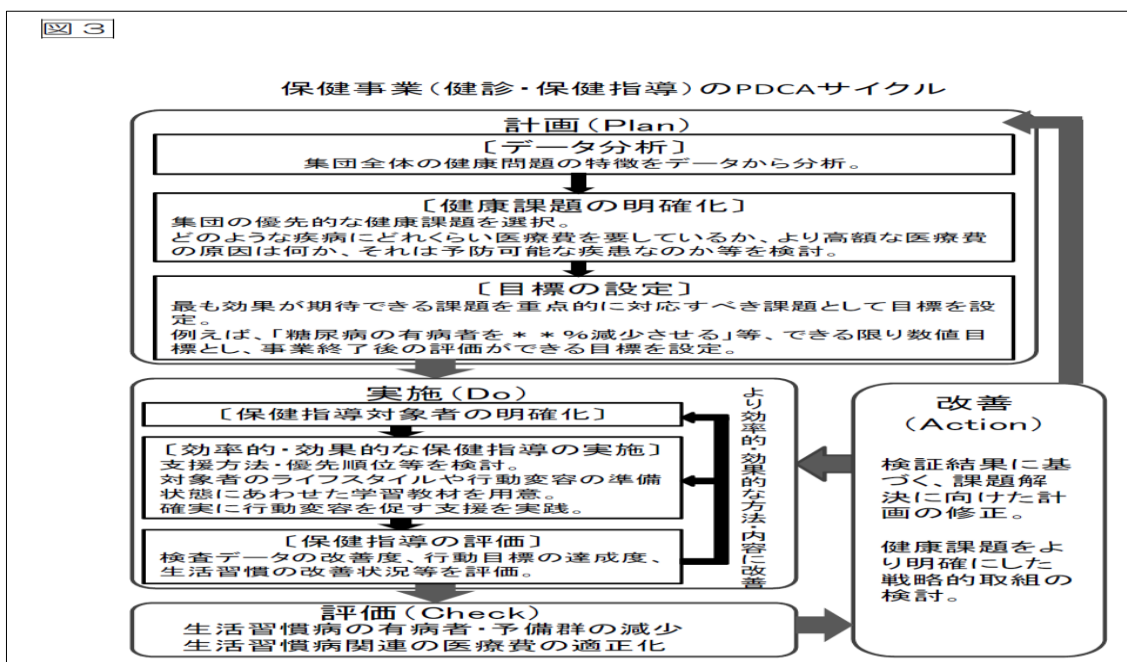
4 中間評価の方法

保険者は、健診・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図ることが求められており、保険者努力支援制度においても4つの指標での評価が求められています。

具体的には、KDBに収載される健診・医療・介護のデータを用い、受診率・受療率、医療の動向等を評価します。また、特定健診の国への実績報告後のデータを用いて、経年比較を行うとともに、個々の健診結果の改善度を評価します。特に優先すべき課題である重症化予防事業実施状況は、毎年とりまとめ評価します。

また、後発医薬品の使用促進について、国は令和2年9月までに後発医薬品の使用割合を80%とするとしていますが、市の使用割合は国や県の使用割合に比べ低いいため今回の中間評価で見直しをします。

【図表2】



標準的な健診・保健指導プログラム「30年度版」図3より抜粋

5 目標の達成状況

平成 28 年度と比較して達成状況 (◎：達成 ○：維持 ▼：未達成)

(1) 中長期目標

一人あたり医療費伸び率（前年比）の抑制。

脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の医療費に占める割合をそれぞれ減少させる。

医療費の状況

【図表 3】

H28と比較して達成状況 (◎：達成 ○：維持 ▼：未達成)								
中長期の目標		H28	H29	H30	R1	中間 目標値	評価	
標準化医療費(年齢調整後医療費)			0.954					
一人あたり医療費	医療費	27,164円 (県内12位)	26,699円 (県内23位)	26,437円 (県内33位)	28,050円 (県内24位)	抑制	▼	
	伸び率 (前年比)	2.0%	-1.7%	-1.0%	5.2%	抑制	▼	
・ 目標疾患医療費(中長期・短期合計) 円		10.4億	10億	8.6億	8.4億	減少	◎	
・ 目標疾患医療費割合(中長期的疾患)		47.1%	44.1%	40.9%	41.7%	減少	◎	
中長期	腎	・ 目標疾患医療費割合(腎不全)	5.64%	4.30%	3.44%	4.33%	減少	◎
		・ 人工透析に要した費用額(円)	2.1億	1.6億	1.3億	1.6億	減少	◎
	脳	・ 目標疾患医療費割合(脳梗塞・脳出血)	3.84%	4.24%	3.61%	2.92%	減少	◎
		・ 脳血管疾患に要した費用額(円)	1.6億	1.8億	1.4億	1.2億	減少	◎
	心	・ 目標疾患医療費割合(虚血性心疾患)	2.46%	1.95%	1.84%	1.50%	減少	◎
		・ 虚血性心疾患に要した費用額(円)	1億	8.2千万	7.3千万	6千万	減少	◎
短期	・ 糖尿病に要した費用額(円)		2.3億	2.4億	2.4億	2.3億	減少	○
	・ 糖尿病の医療費割合(%)		5.52%	5.72%	6.09%	5.82%	減少	▼
	・ 高血圧に要した費用額(円)		2.0億	1.9億	1.5億	1.4億	減少	◎
	・ 高血圧の医療費割合(%)		4.91%	4.54%	3.91%	3.56%	減少	◎
	・ 脂質異常症に要した費用額(円)		1.2億	1.3億	1.1億	1.1億	減少	◎
	・ 脂質異常症の医療費割合(%)		2.99%	3.03%	2.87%	2.85%	減少	◎
【中間評価より追加】後発医薬品の使用割合 (国の目標R2年度までに80%)		-	-	71.5% (長野県76.7%)	74.1% (長野県78.2%)	-		

国の目標である 80%および県の使用割合に比べ低い。
計画最終年度の R5 に向け、できるだけ早い時期に 80%
を達成できるようにしていく。

重症化予防対象者への保健指導実施状況（アウトプット）

【図表 4】

	対象者条件	H28	H29	H30	R1	中間 目標	評価
高血糖	HbA1c6.5以上未治療 7以上治療中	97.1%	96.3%	97.0%	98.2%	増加	◎
高血圧	Ⅱ度以上者（治療の有無にかかわらず）	88.2%	82.1%	84.8%	87.2%	増加	▼
心房細動	有所見者	90.9%	—	95.5%	100.0%	増加	◎
脂質異常	LDL180以上・中性脂肪300以上	89.9%	86.4%	88.2%	90.5%	増加	◎
メタボ該当者	メタボ該当者	62.6%	56.6%	57.9%	60.4%	増加	▼
腎機能低下者	腎専門医紹介レベル	96.6%	95.3%	95.9%	※ 65.1%	増加	▼

※R1より基準変更

重症化予防対象者の割合（アウトカム）

【図表 5】

	対象者条件	H28	H29	H30	R1	中間 目標	評価
高血糖	HbA1c6.5以上未治療 7以上治療中	6.5%	6.8%	6.7%	7.0%	減少	▼
	糖尿病の未治療者割合	55.1%	53.4%	53.7%	52.7%	減少	◎
高血圧	Ⅱ度以上者（治療の有無にかかわらず）	4.1%	3.8%	4.4%	4.5%	減少	▼
心房細動	有所見者	0.3%	0.0%	0.5%	0.5%		
脂質異常	LDL180以上	1.9%	2.5%	2.5%	2.6%	減少	▼
メタボ該当者	メタボ該当者	18.8%	19.6%	20.9%	22.3%	減少	▼
腎機能低下者	腎専門医紹介レベル	3.0%	2.4%	3.3%	※ 8.5%		

※R1より基準変更

様式6-1 糖尿病性腎症重症化予防の取り組み評価

【図表6】

項目	突合表	保険者								データ基	
		H28年度		H29年度		H30年度		R1年度			
		実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合		
1	① 被保険者数	A	14,100人		13,410人		12,763人		12,097人	KDB_厚生労働省様式 様式3-2	
	② (再掲) 40-74歳		11,269人		10,813人		10,381人		9,958人		
2	① 対象者数	B	9,832人		9,497人		9,085人		8,780人	市町村国保 特定健康診査・特定保健指導 状況概況報告書	
	② 特定健診 受診者数		4,177人		3,927人		4,001人		3,993人		
	③ 受診率	C	42.5%		41.3%		44.0%		45.5%		
3	① 特定 保健指導 対象者数		475人		441人		466人		457人		
	② 実施率		92.6%		91.6%		92.1%		91.5%		
4	① 健診 データ 糖尿病型	E	537人	12.9%	503人	12.8%	543人	13.6%	576人	14.4%	特定健診結果
	② 未治療・中断者 (質問票 服薬なし)	F	175人	32.6%	159人	31.6%	172人	31.7%	170人	29.5%	
	③ 治療中 (質問票 服薬あり)	G	362人	67.4%	344人	68.4%	371人	68.3%	406人	70.5%	
	④ コントロール不良 HbA1c7.0%以上または空腹時血糖130以上	J	135人	37.3%	150人	43.6%	151人	40.7%	167人	41.1%	
	⑤ 血圧 130/80以上	J	80人	59.3%	82人	54.7%	96人	63.6%	93人	55.7%	
	⑥ 肥満 BMI25以上	J	56人	41.5%	64人	42.7%	58人	38.4%	70人	41.9%	
	⑦ コントロール良 HbA1c7.0未満かつ空腹時血糖130未満	K	227人	62.7%	194人	56.4%	220人	59.3%	239人	58.9%	
	⑧ 第1期 尿蛋白 (-)	M	424人	79.0%	389人	77.3%	407人	75.0%	442人	76.7%	
	⑨ 第2期 尿蛋白 (±)	M	69人	12.8%	79人	15.7%	82人	15.1%	84人	14.6%	
	⑩ 第3期 尿蛋白 (+) 以上	M	42人	7.8%	32人	6.4%	48人	8.8%	43人	7.5%	
	⑪ 第4期 eGFR30未満	M	2人	0.4%	3人	0.6%	6人	1.1%	7人	1.2%	
5	① レセプト 糖尿病受療率 (被保険者千対)		108.2人		109.8人		112.4人		117.2人	KDB_厚生労働省様式 様式3-2	
	② (再掲) 40-74歳 (被保険者千対)		133.0人		134.2人		136.5人		141.0人		
	③ レセプト件数 (40-74歳) (1) 内は被保険者千 対		7,567件	(705.5)	7,499件	(722.9)	7,421件	(745.5)	7,140件	(833.6)	KDB_疾病別医療費分析 (生活習慣病)
	④ 入院外 (件数)		52件	(4.8)	47件	(4.5)	57件	(5.7)	44件	(4.7)	
	⑤ 糖尿病治療中	H	1,525人	10.8%	1,472人	11.0%	1,435人	11.2%	1,418人	11.7%	KDB_厚生労働省様式 様式3-2
	⑥ (再掲) 40-74歳		1,499人	13.3%	1,451人	13.4%	1,417人	13.6%	1,404人	14.1%	
	⑦ 健診未受診者	I	1,137人	75.9%	1,107人	76.3%	1,046人	73.8%	998人	71.1%	
	⑧ インスリン治療	O	158人	10.4%	150人	10.2%	150人	10.5%	159人	11.2%	
	⑨ (再掲) 40-74歳		152人	10.1%	148人	10.2%	148人	10.4%	157人	11.2%	
	⑩ 糖尿病性腎症	L	153人	10.0%	159人	10.8%	161人	11.2%	179人	12.6%	
	⑪ (再掲) 40-74歳		148人	9.9%	157人	10.8%	161人	11.4%	178人	12.7%	
	⑫ 慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合)		24人	1.57%	23人	1.56%	27人	1.88%	23人	1.62%	
	⑬ (再掲) 40-74歳		22人	1.47%	22人	1.52%	26人	1.83%	22人	1.57%	
	⑭ 新規透析患者数		13人		6人		7人		10人		
	⑮ (再掲) 糖尿病性腎症		8人		4人		3人		6人		
	⑯ 【参考】後期高齢者 慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合)		47人	2.1%	53人	2.3%	54人	2.2%	51人	2.0%	
6	① 総医療費		45億0130万円		42億0866万円		39億6647万円		43億1981万円	KDB 健診・医療・介護データから みる地域の健康課題	
	② 生活習慣病総医療費		26億5657万円		24億5912万円		22億1583万円		22億7207万円		
	③ (総医療費に占める割合)		59.0%		58.4%		55.9%		52.6%		
	④ 生活習慣病 対象者 一人あたり		5,131円		3,243円		3,806円		3,409円		
	⑤ 健診受診者		35,878円		39,132円		35,272円		39,756円		
	⑥ 健診未受診者										
	⑦ 糖尿病医療費		2億4859万円		2億4056万円		2億4160万円		2億3321万円		
	⑧ (生活習慣病総医療費に占める割合)		9.4%		9.8%		10.9%		10.3%		
	⑨ 糖尿病入院外総医療費		7億3913万円		7億5262万円		7億0551万円		7億3030万円		
	⑩ 1件あたり		36,145円		38,025円		37,557円		40,142円		
	⑪ 糖尿病入院総医療費		5億0046万円		4億2850万円		3億3049万円		3億8781万円		
	⑫ 1件あたり		679,055円		609,531円		600,883円		643,127円		
	⑬ 在院日数		16日		14日		14日		14日		
	⑭ 慢性腎不全医療費		2億4842万円		1億8097万円		1億3657万円		1億7359万円		
	⑮ 透析有り		2億2553万円		1億6001万円		1億2827万円		1億6243万円		
⑯ 透析なし		2289万円		2096万円		830万円		1116万円			
7	① 介護 介護給付費		44億1452万円		44億9028万円		46億5955万円		46億9625万円		
	② (2号認定者) 糖尿病合併症		38件	25.2%	184件	39.2%	14件	35.9%	7件		23.3%
8	① 死亡 糖尿病 (死因別死亡数)		8人	1.2%	8人	1.1%	10人	1.4%	11人	1.6%	

(2) 短期目標

特定健診受診率および特定保健指導の実施率向上

高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドロームの減少（特定健診結果）

特定健診受診率と特定保健指導実施（法定報告より）

【図表 7】

法定報告結果	H28	H29	H30	R1	中間 (R2) 目標値	評価
特定健診受診率	42.5%	41.3%	44.0%	45.5%	53.0%	▼
特定保健指導率	92.4%	91.6%	92.1%	91.5%	60.0%	◎
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少	16.8%	19.2%	16.7%	16.8%	減少	○
メタボリックシンドロームの減少率	18.6%	18.7%	21.4%	20.6%	増加	◎
メタボリックシンドロームの割合	18.8%	19.5%	20.8%	22.3%	減少	▼

アウトカム評価

①血糖（アウトカム）

【図表 8】

重症化しやすいHbA1c6.5以上の方の減少は

年度	HbA1c 測定	5.5以下	5.6~5.9	6.0~6.4	6.5以上			再掲	7.9%
					再) 7.0以上	未治療	治療		
H26	4,281	1,707 39.9%	1,517 35.4%	720 16.8%	337 7.9%	117 34.7%	220 65.3%	3.6%	7.9%
					155 3.6%	36 23.2%	119 76.8%		
H27	4,410	1,559 35.4%	1,626 36.9%	830 18.8%	395 9.0%	149 37.7%	246 62.3%	3.9%	9.0%
					173 3.9%	39 22.5%	134 77.5%		
H28	4,136	1,437 34.7%	1,547 37.4%	774 18.7%	378 9.1%	150 39.7%	228 60.3%	4.0%	9.1%
					164 4.0%	42 25.6%	122 74.4%		
H29	3,895	1,268 32.6%	1,520 39.0%	741 19.0%	366 9.4%	143 39.1%	223 60.9%	4.6%	9.4%
					179 4.6%	54 30.2%	125 69.8%		
H30	3,964	1,277 32.2%	1,532 38.6%	772 19.5%	383 9.7%	145 37.9%	238 62.1%	4.4%	9.7%
					173 4.4%	48 27.7%	125 72.3%		
R1	3,929	1,261 32.1%	1,468 37.4%	784 20.0%	416 10.6%	148 35.6%	268 64.4%	4.3%	10.6%
					168 4.3%	35 20.8%	133 79.2%		

②血圧 (アウトカム)

【図表 9】

年度	健診 受診者	正常 正常高値	高値	I度 高血圧	II度高血圧以上			再掲	再掲	再掲	
					再)III度高血圧	再掲					
						未治療	治療				
H26	4,344	2,002 46.1%	1,288 29.7%	863 19.9%	191 4.4%	103 53.9%	88 46.1%	27 0.6%	16 59.3%	11 40.7%	4.4%
H27	4,479	2,059 46.0%	1,297 29.0%	932 20.8%	191 4.3%	101 52.9%	90 47.1%	28 0.6%	20 71.4%	8 28.6%	4.3%
H28	4,177	2,021 48.4%	1,144 27.4%	842 20.2%	170 4.1%	97 57.1%	73 42.9%	27 0.6%	17 63.0%	10 37.0%	4.1%
H29	3,927	1,829 46.6%	1,132 28.8%	815 20.8%	151 3.8%	84 55.6%	67 44.4%	18 0.5%	9 50.0%	9 50.0%	3.8%
H30	4,001	1,792 44.8%	1,141 28.5%	890 22.2%	178 4.4%	96 53.9%	82 46.1%	29 0.7%	16 55.2%	13 44.8%	4.4%
R1	3,993	1,773 44.4%	1,216 30.5%	825 20.7%	179 4.5%	102 57.0%	77 43.0%	25 0.6%	16 64.0%	9 36.0%	4.5%

③LDL (アウトカム)

【図表 10】

重症化しやすいLDL160以上の方の減少は

年度	健診 受診者	120未満	120~ 139	140~ 159	160以上			再掲	再掲	再掲	
					再)180以上	再掲					
						未治療	治療				
H26	4,344	2,268 52.2%	1,094 25.2%	633 14.6%	349 8.0%	314 90.0%	35 10.0%	107 2.5%	96 89.7%	11 10.3%	8.0%
H27	4,479	2,341 52.3%	1,086 24.2%	672 15.0%	380 8.5%	339 89.2%	41 10.8%	105 2.3%	95 90.5%	10 9.5%	8.5%
H28	4,175	2,169 52.0%	1,073 25.7%	597 14.3%	336 8.0%	304 90.5%	32 9.5%	81 1.9%	73 90.1%	8 9.9%	8.0%
H29	3,927	2,014 51.3%	984 25.1%	614 15.6%	315 8.0%	276 87.6%	39 12.4%	98 2.5%	81 82.7%	17 17.3%	8.0%
H30	4,001	2,054 51.3%	1,008 25.2%	613 15.3%	326 8.1%	298 91.4%	28 8.6%	101 2.5%	90 89.1%	11 10.9%	8.1%
R1	3,993	2,002 50.1%	985 24.7%	647 16.2%	359 9.0%	316 88.0%	43 12.0%	102 2.6%	93 91.2%	9 8.8%	9.0%

(3) 保険者努力支援制度

【図表 11】

評価点と交付金額

評価指標		H28	H29	H30	H31	R2
		配点	配点	配点	配点	配点
総得点(満点)		345	580	850	920	995
交付額(万円)		679万円	1,232万円	2,472万円	1,339万円	2,663万円
総得点(体制構築加点含)		212	351	538	490	639
全国順位(1741市町村中)		676位		444位	1,254位	472位
長野県19市順位		16位		15位	19位	9位
共通①	1 特定健診受診率	10	0	20	15	0
	2 特定保健指導率	20	30	30	25	70
	3 メタボ該当者・予備群減少率	0	0	0	0	0
共通②	4 がん受診率	0	0	0	0	0
	5 歯周疾患(病)検診実施	10	10	25	25	20
共通③	6 糖尿病等重症化予防の取組の実施状況	40	70	100	100	120
固有②	7 データヘルス計画策定状況	10	30	40	50	40
共通④	8 個人へのわかりやすい情報提供	20	15	25	20	90
	9 個人へのインセンティブ提供	0	15	70	0	15
小 計		110	170	310	235	355
共通⑤	10 重複服薬者に対する取り組み	0	25	35	50	50
共通⑥	11 後発医薬品の促進	0	0	10	10	10
	12 後発医薬品の使用割合	5	10	15	0	0
固有①	13 収納率向上に関する取組実施状況	15	45	50	100	70
固有③	14 医療費通知の取組実施状況	0	0	0	5	25
固有④	15 地域包括ケアの推進の取組実施状況	5	15	17	15	30
固有⑤	16 第三者求償の取組の実施状況	7	16	16	5	21
固有⑥	17 適正かつ健全な事業運営の実施状況			25	30	78
体制構築加点		70	70	60	40	

千曲市第2期保健事業実施計画(データヘルス計画) 中間評価(PDCA)シート										【図表12】									
目標(目標値)	事業名	目標	中間評価	ストラクチャー(体制)	プロセス(実施過程)	アウトプット(事業量)		アウトカム(成果)		考察と課題	次年度以降の計画								
						評価指標・目標値	結果	評価指標・目標値	結果										
第2期データヘルス計画 1) 中長期目標 ・糖尿病性腎症・脳血管疾患・虚血性心疾患の減少 ・1人当たり医療費の伸び率(前年比)の抑制 2) 短期目標 ・高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドロームの減少 ・特定健診受診率および特定保健指導の実施率向上	重症化予防	(中長期目標) 糖尿病性腎症・脳血管疾患・虚血性心疾患による医療費の伸びを抑制する。 ①中長期的疾患医療費割合の減少 ②1人当たり医療費の伸び(前年比)の抑制	①H28 47.1% ⇒R1 41.7% ↓ ②H28 2.0% ⇒R1 5.2% ↑	・保健師、管理栄養士で地区担当制による重症化予防のための保健指導・栄養指導を実施 ・糖尿病連携手帳を有効活用(医療との連携)するため、必要時配布する ・糖尿病管理台帳による対象者把握及び評価を実施	・対象者の抽出及び個人ファイルを作成し、地区担当者に配布 ・レセプト、KDBを活用し実態把握 ・地区担当者が医療機関への受診勧奨、重症化予防のための保健指導を実施 ・保健指導実施後、受診勧奨対象者については概ね3か月後に受診状況の確認をし、受診できていない場合は、再度受診勧奨を実施 ・支援経過は個人ファイルに記録するとともに、実施日を一括管理し進捗状況の確認をする ・集団教育(食の教室)を実施	受診勧奨実施率100% <受診勧奨判定値を超えている者> ①Ⅱ度高血圧以上 ②HbA1c6.5以上 ③LDL180以上・中性脂肪300以上 ④CKD ⑤心房細動	重症化予防対象者割合の減少 ①Ⅱ度高血圧以上 ②HbA1c6.5以上 ③LDL180以上・中性脂肪300以上 ④CKD ⑤心房細動	①H28 170人(4.1%) ⇒R1 179人(4.5%) ↑ ②H28 272人(6.5%) ⇒R1 281人(7.0%) ↑ ③H28 198人(4.7%) ⇒R1 220人(5.5%) ↑ ④H28 116人(2.8%) ⇒R1 338人(8.5%) ↑ ⑤H28 11人(0.3%) ⇒R1 19人(0.5%) ↑	【図表1】より、H28年度に比べ一人当たり医療費は増加、前年比の伸び率も増加している。被保険者の高齢化による影響もあると考える。対して中長期的疾患の医療費に占める割合は減少しており、重症化予防の成果ではないかと考える。 重症化予防の対象者については、抽出基準を明確にし、対象者を抽出、計画どおり実施することができた。 健診受診者の中で重症化予防対象者割合の減少は達成できていないが、重症化を予防すべき対象を健診で拾い上げられているともいえるのではないかと考えられる。今後は拾い上げた重症化予防対象者を医療機関へつなぐことが課題。受診勧奨後の受診状況を確認していく。 本市の課題は、肥満を背景とした糖尿病などの生活習慣病の重症化予防である。特に糖尿病の重症化は最も医療費に影響し、QOL低下にもつながることから、未治療・中断者、コントロール不良者を優先的に介入し続ける必要がある。 R1では心房細動が19人発見され、うち1人は治療中断者であったが治療へつながっている。今後も心電図所見があり受診が必要とされた人を確実に医療機関へつなげることで虚血性心疾患や脳血管疾患の重症化予防につなげていく必要がある。	・R2年度から特定健診に心電図検査を追加し全員実施とする。 ・重症化予防対象者への継続支援のためのマンパワーの確保。 ・地区担当制での個別保健指導を継続。 ・受診勧奨の方法について好事例を共有し、効果的なアプローチの検証。 ・食の教室を継続									
											特定保健指導	(短期目標) 生活習慣病の発症を予防する。 ①糖尿病の増加抑制 ②高血圧の改善 ③脂質異常症の減少	①HbA1c6.5以上 H28 9.1% ⇒R1 10.6% ↑ ②高血圧Ⅱ度以上 H28 4.1% ⇒R1 4.5% ↑	・地区担当の保健師・栄養士による保健指導・栄養指導を実施。 ・会計年度任用職員(事務・栄養士)で補助 ・予算の確保 ・連携会議の開催 ・保健指導教材の準備 ・保健指導にあたる保健師、栄養士の力量形成学習会の実施 ・各種研修会への参加	保健指導率60% 特定保健指導実施率 H28 92.4% ⇒R1 91.5% ↓	①特定保健指導対象者の減少率25% ②メタボ減少率増加 ③メタボ割合減少	①H28 16.8% ⇒R1 16.8% → ②H28 18.6% ⇒R1 20.6% ↑ ③H28 18.8% ⇒R1 22.3% ↑	第3期特定健康診査等実施計画におけるメタボ該当者及び予備群者数の割合10%減少は達成されなかった。	・国保被保険者のうち申し込みのない人に受診勧奨ハガキを郵送することにより、健診を受ける習慣を定着させ、国保特定健診の将来的な受診率向上を目指す。 ・地区担当制での個別保健指導を継続。 ・特定保健指導同様、肥満の解決ができるよう専門職の力量形成が必要。外部講師を活用しつつ、力量形成の場を確保していく。
受診率向上対策	(短期目標) 特定健診受診率の向上	・地区担当を決め実施 ・国保ヘルスアップ事業の補助金を活用し訪問用リース車を確保 ・担当係と国保部局、関連担当者等が参加し受診率向上会議を実施 ・年間スケジュール作成 ・データ提供体制の整備	・対象者の抽出及び、対象者リストを作成し、地区担当者に配布 ・年間計画の作成 ・H30～お誕生日ハガキ(40歳、65歳)による受診勧奨、重点地区の選定、5のつく日受診勧奨の徹底、40歳は健診料金無料(継続) ・医療機関受診者への受領票依頼 ・進捗管理:受診勧奨実施数を地区担当者から報告	①R1:100% ②R1 57.6% ③R1 それぞれ100%	①健診受診率 ②継続受診者割合75.7%以上(昨年度実績より目標値を設定) ③新規受診者割合14.5%以上(昨年度実績より目標値を設定)	①H28 42.5% ⇒R1:45.5% ↑ ②H28 70.2% ⇒R1 75.7% ↑ ③H28 17.8% ⇒R1 14.5% ↓	電話、訪問、郵送等による受診勧奨実施率80%以上は未達成。 特定健康診査実施等計画第1期(H20～24)受診率平均31.0%、第2期(H25～29)41.6%、H30受診率44.0%、R1受診率45.5%と受診率は穏やかながら上昇傾向にある。約10%の不定期受診者を継続受診につなげつつ、新規受診者を増やしていきたい。治療中断者の健診受診勧奨は重症化予防にもつながるため継続して実施していく必要がある。	・お誕生日ハガキを継続。 ・年度途中での国保加入者に対しては、国保窓口にて健診案内をしていたが、加入時の案内をより強化し、習慣的に健診を受診して頂けるように努める。 ・データ提供依頼の協力団体の拡大を検討。											